

ソースネクスト株式会社 2022年3月期第2四半期 連結累計期間事業報告書

2021年4月1日～2021年9月30日



代表取締役会長 兼 CEO 松田 憲章
代表取締役社長 兼 COO 小嶋 智彰

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととご拝察申し上げます。
平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は、1996年の創業以来、「製品を通じて喜びと感動を世界中の人々に広げる」をミッションに、お客様のニーズや時代に合わせ、従来のパソコンソフトやスマートフォン・アプリからIoT製品へと事業領域を拡大して参りました。

当第2四半期連結累計期間は、当社グループの主力製品であるAI通訳機「POCKETALK®(ポケトーク)」が、在日外国人への対応が増加する金融機関、保育園・幼稚園等で導入され、「2020年ドバイ国際博覧会」の日本館のおもてなしツールとして採用される等、着実な展開に取り組んで参りました。また米国での販売実績は前年を上回って成長し、ポケトークの累計出荷台数は90万台を突破しました。しかし国内での海外旅行者ならびにインバウンド事業者向けの需要が戻らず、さらに緊急事態宣言が長引き、前期テレワーク特需の反動を主要因に360° webカメラ「ミーティングオウル」の買い控えもあり、当第2四半期連結累計期間の売上高は、49億96百万円(前期比13.7%減)となりました。

今後は、緊急事態宣言の解除に伴い増加が予想される、テレワークとオフィスワークを組み合わせたハイブリッドワーク需要への訴求を行ない、販売増に取り組んで参ります。

当社は、今年8月で創立25周年を迎えました。皆様の多大なご支援に深謝申し上げるとともに、新しいスローガン通りお客様に「次の、うれしい♪」を感じていただける製品を続々とつくりだし、世界市場への展開を目指して参ります。皆様のより一層のご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

2021年12月

次の、うれしい♪



会社の概況 (2021年9月30日現在)

商号	ソースネクスト株式会社
英文社名	SOURCENEXT CORPORATION
設立年月日	1996年8月2日
本社所在地	〒105-7133 東京都港区東新橋1丁目5番2号 汐留シティセンター 33階
資本金	3,690百万円
従業員数	単体144名(臨時5名含む) 連結148名(臨時5名含む/出向社員1名を除く)
事業内容	パソコン・スマートフォンソフトウェア及び ハードウェア製品の企画・開発・販売

役員の状況 (2021年9月30日現在)

代表取締役会長 兼 CEO(最高経営責任者)	松田 憲章
代表取締役社長 兼 COO(最高執行責任者)	小嶋 智彰
取締役専務執行役員	藤本 浩佐
取締役常務執行役員 兼 CFO(最高財務責任者)	青山 文彦
社外取締役	久保利 英明
社外取締役	安藤 国威
社外取締役	中井戸 信英
常勤監査役	廣瀬 正明
社外監査役	小林 哲也
社外監査役	高野 角司

株式の状況 (2021年9月30日現在)

発行可能株式総数	361,120,000株
発行済株式の総数	136,272,000株
株主数	52,188名

企業理念

社名の意味

「次の常識をつくる」

ソースネクスト株式会社 最高戦略

ミッション

製品を通じて、喜びと感動を、
世界中の人々に広げる

ビジョン

世界一エキサイティングな企業になる

エキサイティングの3条件
正しい
喜ばれる
面白い

製品指針

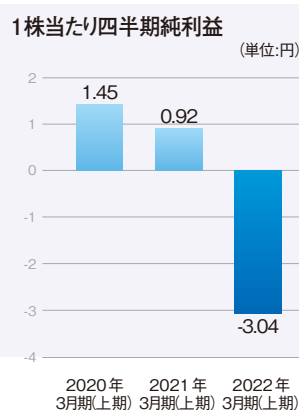
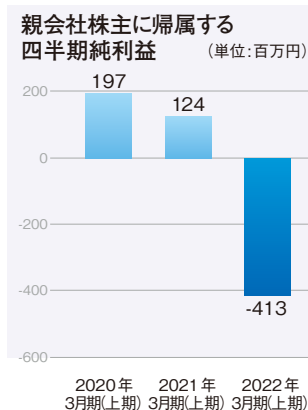
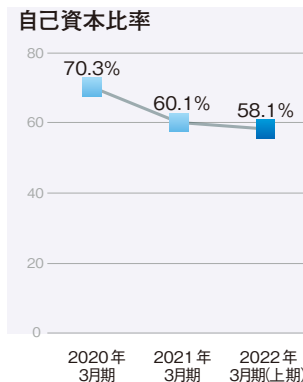
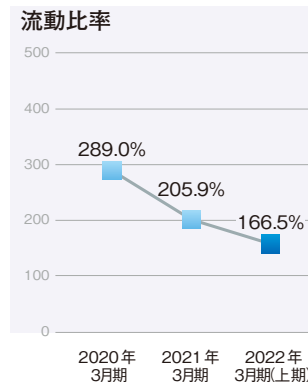
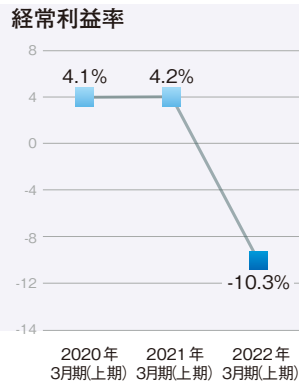
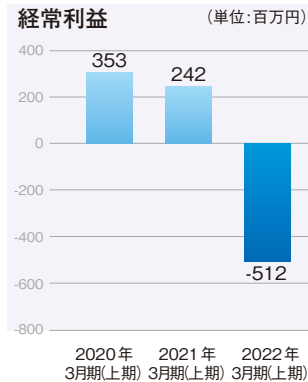
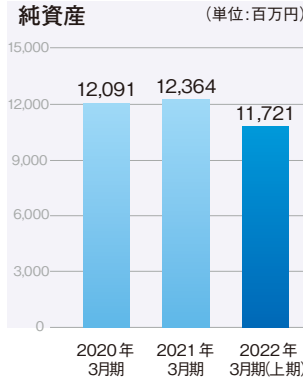
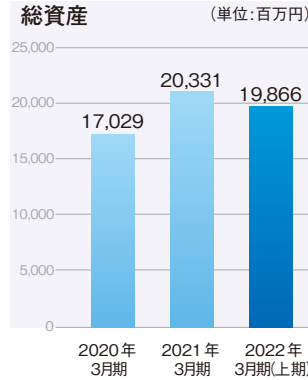
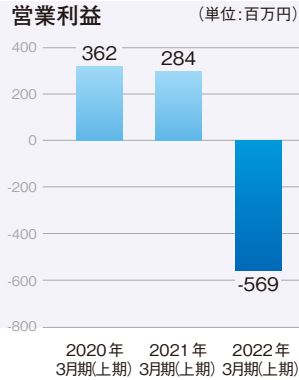
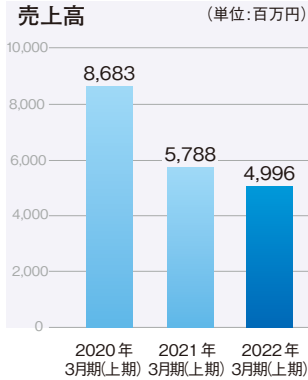
驚き × 安い
簡単
役立つ

バリュー

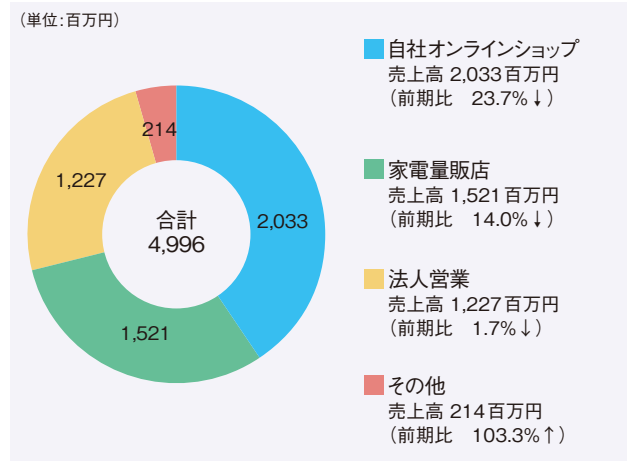
お客様の声を聞く
新しい市場を創る
挑戦を楽しむ

財務ハイライト

四半期連結業績推移



チャンネル別売上高



四半期連結財務諸表(要約)

四半期連結貸借対照表

2021年9月30日現在 (単位:千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	11,707,147	流動負債	7,029,571
固定資産	8,159,614	固定負債	1,116,038
有形固定資産	91,426	負債合計	8,145,610
無形固定資産	2,964,933	純資産の部	
投資その他の資産	5,103,254	株主資本	11,467,919
		その他の包括利益累計額	80,402
		新株予約権	172,829
		純資産合計	11,721,151
資産合計	19,866,762	負債純資産合計	19,866,762

四半期連結損益計算書

2021年4月1日から2021年9月30日まで (単位:千円)

科目	金額
売上高	4,996,643
売上原価	2,288,403
売上総利益	2,708,239
販売費及び一般管理費	3,277,726
営業損失(△)	△569,486
経常損失(△)	△512,723
税金等調整前四半期純損失(△)	△511,717
法人税等合計	△98,034
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△413,683

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

2021年4月1日から2021年9月30日まで (単位:千円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	△821,326
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,765,307
財務活動によるキャッシュ・フロー	712,959
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,939,374

2022年3月期 通期業績予想

売上高	15,050百万円	17.1% 増↑
営業利益	104百万円	80.7% 減↓
経常利益	100百万円	77.7% 減↓
親会社株主に帰属する当期純利益	36百万円	80.8% 減↓
1株当たり当期純利益	0.27円	

より詳しい情報は当社IRサイトでご覧になれます。
<https://sourcnext.co.jp/ir/>

製品紹介

NEWS 新型コロナウイルスで激変する市場に 新機軸の製品を続々、新発売

IoT製品

AI通訳機 ポケットークのさらなる機能拡大と、ポケットークの技術を応用した新製品でマーケットの拡大を図っています。



AI通訳機 ポケットーク

POCKETALK

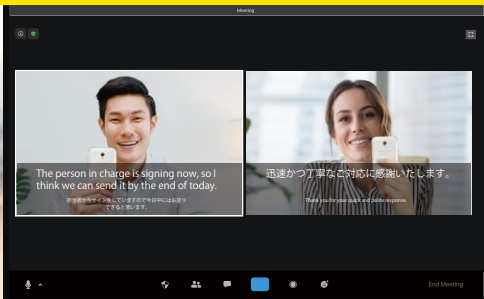
おかげさまで出荷台数
90万台突破

2017年12月～21年9月14日/初代「ポケットーク」、
「ポケットーク W」、「ポケットーク S」及び
「ポケットーク S Plus」でサンプル等除く

ポケットークシリーズに、2つの画期的な新機能を無料アップデートで提供しました。対面だけでなくリモート会議のための「ポケットーク字幕」と多人数で同時にコミュニケーションできる「グループ翻訳」で、ミッションに掲げる「言葉の壁をなくす」がさらに進化しています。

ポケットーク字幕

「ポケットーク字幕」は、ポケットークで翻訳した結果を、パソコンのwebカメラに字幕のように合成する専用ソフトです (Windows 10/8.1 対応)



グループ翻訳

「グループ翻訳」は、最大100人まで同時に、それぞれの言語でメッセージを送れます。

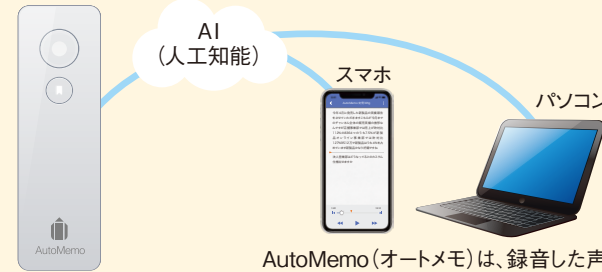


海外に拡大するポケットーク

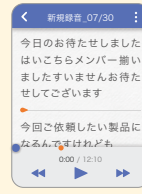
2021年3月には中国で、4月にはアラブ首長国連邦での販売を開始。既に販売をしている米国では、販売台数実績(2021年4-6月)が前年同期比204.9%で推移するなど、拡大を続けています。

文字になるボイスレコーダー オートメモ

AutoMemo



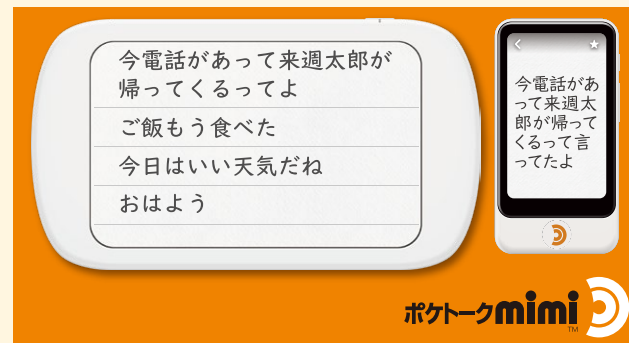
AutoMemo(オートメモ)は、録音した声をAIがテキスト化し、音声ファイルとともに自動でパソコンやスマホに送ります。備忘録や原稿作成を効率化します。



最新型 オートメモS

2022年1月には、第2弾として「オートメモS」を発売予定です。本体で再生や検索ができるようにさらに進化しました。

AIボイス筆談機 ポケットークmimiシリーズ



通訳機のポケットークを耳の遠い方との筆談するのに利用されるお客様がいることをヒントに、話した内容を瞬時に大きな文字で表示する2つの専用機を発売しました。加齢性難聴の方や聴覚障がいのある方とのコミュニケーションをスムーズで快適なものにします。

リモート会議 関連製品

新型コロナウイルス感染拡大防止により、一気に普及したリモート会議のための製品で法人の顧客の開拓を進めています。

会議を、変えよう
カイギョ
KAIGIO

2021年6月には、ソフト、ハードを問わずさまざまな製品を展開する会議のトータル・ブランド「KAIGIO」をスタートしました。



ミーティング オウル

360°カメラ、マイク、スピーカー一体型のリモート会議用ツール。発言者を自動でフォーカスし臨場感のある会議ができます。累計出荷台数は1万5000台を超え、多くの企業に導入されています。



KAIGIO ミーペット

PCの代わりに各会議室に配備できる簡単にセキュアな会議専用機。ネットワークにつなぐだけで会議ができます。

全録KAIGIO



リモート会議を簡単に保存できるソフト。スクリーンショットも自動生成。画面で共有された資料をすぐ活用できます。

満面KAIGIO



会議室のカメラ用ソフト。人数に合わせて自動マルチ画面化し、全員をクロースアップします。表情が見える会議を実現します。

ユーザーサービス

1800万人を超えるご登録ユーザー

当社は、ダウンロード販売を中心に自社サイトでの通信販売を展開。製品を購入しユーザー登録されたお客様には、アフターサービスとしてバージョンアップやユーザー割引などのリピート購入を促進しています。ユーザー登録数はのべ1800万人を超え、大きな資産となっています。

製品紹介

パソコンソフト

テレワークの急速な浸透で、セキュリティやビジネスソフト、さらに学習ソフト、教育ソフトなどの需要が拡大しています。

3ブランドの年賀状ソフト



当社は年賀状ソフトのトップシェア製品「筆王」・自社著作の「筆王」、Mac用の「宛名職人」を発売しています。3ブランドのソフトを通じて、大切な人との絆を深めます。

更新料0円のウイルス対策ソフト「ZERO」



ZEROシリーズは「端末固定・期限なし」。入れた端末が使えなくなるまで守り続ける製品です。1台に1本、1回入れれば、セキュリティ対策が完了するため、ウイルス対策の負担を大きく軽減します。

パソコンソフト販売本数7分野で第1位

2020年1月～12月 メーカー別販売本数シェア「パソコン用ソフト」から「ビジネスからOCR・翻訳/PDF」「教育からPC・ソフト学習」「実用からハガキ/携帯/キーボード」「グラフィックからビデオ編集・DVD関連」を抽出 全国の有力家電量販店販売実績を集計するGfK Japan調べ

スマートフォンアプリ

大手3キャリアのすべてにアプリを提供

ソースネクストは、スマートフォンの大手3キャリアすべてのアプリ使い放題サービスに採用されています。

提供開始	キャリア	サービス名	提供アプリ数
2012年3月	KDDI(株)	「auスマートパス」	2
2013年6月	(株)NTTドコモ	「スゴ得コンテンツ」	15
2014年8月	ソフトバンク(株)	「App Pass」	35

(2021年3月時点)

提供アプリの例



世界初、LINEにも届く留守電サービス



スマート留守電

読める留守番電話サービス「スマート留守電」はその場で内容が読めるだけでなく、メールでもLINEでもメッセージが読め、好評です。

よくあるお問合せ

Q. 最も人気の高い製品・サービスは何ですか？

A. AI通訳機「ポケットーク」及び、「ミーティングオウル」を中心としたテレワーク関連製品が好評です

「ポケットーク」は2017年12月の発売以来、累計出荷台数90万台を突破(2021年9月時点)。海外旅行の需要は減ったものの、リモート会議で「ポケットーク」が使えるようになったことや、米国での認知が高まり国内におけるサービスの向上の為に、医療機関や、学校、公共機関等での採用が加速しています。360度AIカメラ「ミーティングオウル」は、1.5万台の出荷を超え、さらにリモート会議専用機「ミーベッ」などテレワーク関連製品を拡充し、法人のお客様を中心に好評いただいています。

Q. 株主還元策はどのように考えていますか？

A. 安定的に配当する方針を堅持しています

業績、配当性向及び中長期の企業成長に必要な投資額などを総合的に考慮し利益配分を基本方針としております。2021年3月期は配当性向15%で配当を実施いたしました。2022年3月期も、経営状況を勘案した上で、予想配当性向を15%として実施する方針です。今後も、経営状況を勘案しながら安定的に配当する方針を堅持して参ります。また、今期より株主還元施策として、保有いただいている株数に応じて、当社サイトでの購入の際にご利用できるソースネクストeポイント(特典ポイント)を進呈する株主優待制度を導入しております。

Q. 今後の事業戦略は？

A. 「アフターコロナ」、「ウィズコロナ」を見据え、「ポケットーク」のさらなる拡販及び、リモート会議やテレワークに対応した製品を拡充します
新型コロナウイルスの収束後を見据えて、「ポケットーク」の機能拡張、海外での販路拡大を推し進めます。「ポケットーク」は本体不要でソフトウェアのみで翻訳できる「ポケットーク字幕」のリリースも予定しており、世界的なブランド認知や、普及をさらに加速していきます。
オフィスのテレワーク環境をより便利にする法人向けIoT製品やソフトウェアは今後も拡充し、時代の変化に対応した新製品を投入していきます。

Q. コンプライアンス体制の構築はされていますか？

A. コンプライアンス重視の風土を築いております

当社の理念「世界一エキサイティングな企業になる」では、エキサイティングを「正しい、喜ばれる、面白い」と定義し、正しさを求める風土を醸成しています。また、勤務形態を問わず入社時と年に1度の研修やテストの履修を義務づけるほか、社員で構成される委員会活動などで教育をしております。さらに、法令上疑義のある行為は、全従業員が匿名で当社と利害関係のない独立機関を通じて会社に報告できる「企業倫理ホットライン」を設置、運営しています。

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月開催
基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
その他必要がある時は、あらかじめ公告して定めた日

株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先)
〒168-0063
東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先)
☎ 0120-782-031

(インターネットホームページURL)
<https://www.smb.jp/personal/procedure/agency/>

(株式に関する住所変更などのお届出及びご照会について)
証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更などのお届出及びご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

(特別口座について)
株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていない株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更などのお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告の方法 電子公告の方法により行ないます。
(<https://www.sourcenext.com/>)
ただし、やむを得ない事由により電子公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します。

証券コード 4344
上場証券取引所 東京証券取引所 市場第一部



ソースネクスト株式会社
〒105-7133
東京都港区東新橋一丁目5番2号
汐留シティセンター33階
tel. 03-6254-5231(代表)

●Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における商標もしくは登録商標です。
●その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。